

” Casse-tête ” 日本語でどういう意味？



今回の「一言フランス語」は "un casse-tête"、何を意味するでしょう？

頭を壊すとは！？

例えばこんなシチュエーションで使われます。

Xmas (フランス語ではNoël

「ノエル」) が待っていますよね。そしてXmasに欠かせないものといえば、ツリーはもちろんですがその周りに置かれるプレゼント！フランスでは子供だけでなく大人にも、家族の一人一人にプレゼントを用意するので、25日の朝には100個近くのプレゼントが並ぶことも珍しくありません！

当日まで2週間を切った頃、街中はプレゼントを探す人でごった返しています。家族皆へのプレゼント探し、楽しんでこなす人もいれば、こう呟く人もいそう・・・

Trouver un cadeau pour tout le monde,C'est un vrai casse-tête !

さてこの一言、皆様はどう解釈されますか？

"casse" は動詞の casser 「壊す」 + tête は名詞の「頭」 = 「頭壊し」!?

まあそういう推測で正解！ **頭を痛める難題** という意味で使われます。

たしかに、毎年家族の一人一人にプレゼントを選ぶって、大変なことですよね？気に入ってもらおうと思えばなおのこと！しょっちゅう顔を合わせる相手ならまだ好みもわかりそうですが、年に一回Xmasのときだけ会うメンバーもいるわけで・・・それゆえ私たち夫婦にとっては、この時期のプレゼント探しは正直なところ楽しみというより、un casse-têteです（苦笑）。

ちなみに "casse-tête"

で画像検索をしたところ、こんな変わったオブジェが沢山ヒットしました！



こういう複雑怪奇な木のパズルなども " casse-tête " という名前だそうです。うーん、見るからに納得。一度分解したら最後、元に戻すまでに頭が壊れてしまいそうです（苦笑）。

最後に、" casse-名詞 "

は他にもいくつかあるので、日常生活でよく使うものをご紹介しますね。まずはこちら、

un casse-noix (カスノワ) = **くるみ割り器**です。



フランスではくるみを殻ごと大量に買って、家で割りながらおやつ感覚で食べる人が多いんですねー。こんなに沢山のくるみ、日本ではなかなかお目にかかれない光景ですよ？ 割りたてのくるみは新鮮？で美味しいです。

続きまして、これもよく耳にする言葉です。un casse-croute (カスクルートウ)



うーん、でもこれはどういう意味でしょう？ " la croute " はここでは「パンの皮」を指すのですが、「パンの皮を壊す 腹ごしらえに軽く食べる」という解釈ができるので・・・「**軽食**」を意味する言葉なんですね～。サンドイッチという意味でも使われるみたいです。まさに軽食！

あとがき

というわけで、「一言フランス語」いかがでしたでしょうか？ " un casse tête "、日常会話でよく使えそうですね？ 例えば・・・

Maîtriser la langue française, c'est un vrai casse-tête !
(フランス語をマスターするのは、本当に無理難題！)

学習者には耳が痛いフレーズですね、私にとっても然り。ではでは、à bientôt !

執筆 Miwa

オンラインフランス語学校

ENSEMBLE EN FRANÇAIS

アンサンブルアンフランセ

オンラインフランス語学校アンサンブルアンフランセは、プロの講師によるマンツーマンのスカイプレッスンが1回1500円～受講できます。いつでもどこでも手軽に受講できる利便性と生徒一人一人にカスタマイズされた質の高いレッスンが好評です。

